



物理学特別講義(発展)第二十八

「素粒子よろず物語

エネルギーフロンティアから高精度フロンティアまで」

講師 浅井 祥仁 氏

(東京大学 大学院理学系研究科 物理学専攻 教授)

日程:

1月8日 13:30-15:30, 15:30-17:00

1月9日 10:00-11:30, 13:30-15:00, 15:50-17:00

1月10日 10:00-11:30, 13:30-15:00

場所: H115 (1/10 10:00-11:30のみ本館1階156輪講室)

<講義概要>

2012年のLHCでのヒッグス粒子発見によって素粒子研究は、新しいフェーズに移行しつつあります。「particle」自体を研究することから、particleの外部環境である「時空」や「真空」が研究の中心テーマに移っていきます。講義では、「研究で分かったこと」ではなく、「まだ分かっていない」ことにフォーカスして、それらをどうやって探っていくかを一緒に考えます。LHCや将来のコライダーばかりでなく、様々な実験を組み合わせた総力戦を進めていきたいと思えます。